

面接試験の評価項目と主な着眼点

評価項目	主な着眼点
教職への熱意	<ul style="list-style-type: none"> ・教育に関する深い关心や問題意識をもっているか。 ・教育公務員としての使命感はあるか。 ・教員としての力量を伸ばすために、継続的に自己啓発していく意欲があるか。 ・児童生徒を深く理解しようとする意識や態度が見られるか。 ・郷土を愛し、将来を担う人材育成への意欲が感じられるか。 ・「主体的・対話的で深い学び」を意識した教育実践への意欲が感じられるか。 ・新たな教育課題や教育方法に挑戦（探究）しようとする姿勢はあるか。
社会性・協調性	<ul style="list-style-type: none"> ・広く社会的関心をもっているか。 ・多様な価値観を尊重する態度があるか。 ・それぞれの立場を考えながら発言できるか。 ・周囲の人々と協調することができるか。
思考力・表現力	<ul style="list-style-type: none"> ・物事を論理的に考えることができるか。 ・広い視点から物事をとらえ、考えることができるか。 ・自分なりの考えをきちんともっているか。 ・思っていることを分かりやすく簡潔に要領よく話すことができるか。 ・質問の趣旨に沿って、的確に答えていているか。
人柄・態度	<ul style="list-style-type: none"> ・円滑な対人関係を築くことができるか。 ・教育における課題を前向きにとらえているか。 ・明るく他人と接することができるか。 ・人権尊重の精神をもっているか。

場面指導の主な着眼点

主　　な　　着　　眼　　点

- ・児童生徒の気持ちを理解しようとしていたか。
- ・児童生徒の状況や年齢に応じて、関わりや声掛けに工夫が見られたか。
- ・指導の意図が明確に伝わったか。
- ・児童生徒と信頼関係を築いていくような指導の仕方であったか。